

NEWS RELEASE (2023年3月15日)取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター
令和5年春のシンポジウム

「日本とイタリアー社会と文化の諸相」について

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

「鹿児島の近現代」教育研究センターでは、令和5年3月17日(金)、鹿児島大学学習交流プラザ2F 学習交流ホールにて、令和5年春のシンポジウム「日本とイタリアー社会と文化の諸相」を開催いたします。

昨年秋の設立シンポジウムでは、鹿児島という土地の特殊性(地理的条件や地質学的な特徴)が近代化に与えた影響について焦点を当てましたが、今回は視線を海外に転じ、近代から現代までの日本とイタリアの関係や交流の歴史を、社会や文化の面から振り返ります。

鹿児島にはナポリという姉妹都市があり、両市間の交流も盛んですが、イタリアという国の歴史や社会、文化などの実態については意外と知られていません。本シンポジウムでは、両国の交流の歴史に光を当てることにより、両国の違いや、それぞれの国の社会や文化の知られざる一面を明らかにします。

外国の文化に深い関心を持つ一般の方々や高校生にも参加していただきたい内容です。

つきましては、下記の通り詳細をお知らせいたしますので、取材方よろしく願いいたします。

記

【日 時】令和5年3月17日(金)13:40~17:00(開場 13:00)
【会 場】鹿児島大学学習交流プラザ 2階 学習交流ホール(定員 50名)
【同時配信】Zoom ウェビナー(定員 300名)
【対 象 者】中・高校生、一般市民

【内 容】13:40~ 開会・主催者側挨拶
13:50~ 特別講演
「イタリアにおける日本文化ー文学を中心に」
(フィレンツェ大学 鷺山 郁子 教授)
14:50~ 休憩
15:00~ 研究報告 1
「ミステリが架橋する日本とイタリア」
(「鹿児島の近現代」教育研究センター 鈴木 優作 特任助教)
15:30~ 研究報告 2
「日伊で活躍した建築家松井宏方の建築表現」
(鹿児島大学理工学研究科 増留 麻紀子 助教)
16:00~ 休憩
16:15~ トークセッション
「日本とイタリア 近現代の社会と文化を語る」
○ファシリテーター 藤内 哲也 教授(鹿児島大学法文学部)

○パネリスト 鷺山 郁子 教授(フィレンツェ大学)
鈴木 優作 特任助教
(「鹿児島の近現代」教育研究センター)
丹羽 謙治 教授
(「鹿児島の近現代」教育研究センター長)

16:55～ 主催者側挨拶・閉会(17:00)

【お申し込み】WEBからお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/U6FCXn5ZTUSZujhz8>

【締 切 日】令和5年3月15日(水)(会場参加に限り、当日まで申し込みOK)

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

※一般の方の写真を前方から撮影する際は、遠方からでも担当までお声掛け下さい。

※取材の際は、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 担当:河野(こうの)

TEL:099-285-7532 E-mail : kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp